

# 検討すべき課題

令和5年7月4日

# 検討すべき課題

## 令和5年度に結論

- 研修の実施・運営に係る事項の検討
- 配置促進策(当面の配置先(国及び地方公共団体)、研修費用の支援等)の検討
- カリキュラム等の策定

## 令和5年度以降継続して検討

- 専門性に見合う評価、待遇が受けられるようにするための改善方策の検討
- 専門性の高い支援人材の認証制度の在り方に関する調査等の検討
- 外国人の受入れ環境改善に向けた方策の検討
- 事例研究会等の開催

## 令和6年度以降に検討

- 研修の内容や方法等の評価と必要に応じた見直し
- 講師の確保状況を踏まえた研修対象者、研修規模及び配置先の拡大

# 検討すべき課題

## 養成の在り方等に関する検討会 (本検討会)

- ▷ 研修の実施・運営に係る事項の検討  
研修目的、研修対象者・定員、  
研修のねらい、実施形式、  
修了者の呼称、  
実施主体、講師の確保、  
開催時期・場所、受講費用、  
認証の方法、減免措置、応募方法、  
ポータルサイトの開設・活用 等
- ▷ 配置促進策の検討
- ▷ 令和5年度以降継続して検討すべき事項  
の検討

## 研修カリキュラム等策定会議 (別途開催)

- ▷ カリキュラム等の策定
  - ・カリキュラム
    - ⇨ 学習目標(認定方針を含む。)、科目、  
各科目の時間数、教育方法、評価方法、  
科目毎に定めるべき事項(学習内容、到達目標、  
評価基準、使用する教材、想定される講師他) 等
  - ・テキスト等
    - ⇨ 科目の概要、支援方法、連携先等
  - ・指導要領(講義の実施要領)
    - ⇨ 養成研修の意義、内容、評価基準、  
留意事項
  - ・指導者用研修に係る検討

- 検討結果報告書に基づき、研修の実施・運営に関する具体的内容や詳細等について検討する。
- 本検討会の検討事項のうち、研修の実施・運営要領の作成及び受講者募集・広報周知に必要な項目から順に検討を進めることとする。
- 第1回検討会(今回)においては、研修目的、研修対象者・定員、研修のねらい、実施形式、修了者の呼称について検討する。